

静岡国道事務所管内防災訓練を実施しました ～南海トラフ巨大地震等の災害に備えて～

静岡国道事務所では、平成26年1月16日(木)に、災害対応の充実を目的に、南海トラフ巨大地震を想定し(静岡県内各地で震度7～6弱が観測)、被災状況の把握、関係機関との情報収集・伝達及び応急復旧計画等の訓練を実施しました。

【防災訓練の概要】

日時：平成26年1月16日(木)8時45分～12時00分

訓練内容：災害対策支部の設置及び初動体制の確立

道路パトロール(バイク隊等)

関係機関(静岡市、清水・静岡・島田建設業協会)との情報収集・伝達訓練

応急復旧計画の検討訓練

防災エキスパートとの情報伝達及び出動要請訓練

場所：静岡国道事務所、各出張所、静岡市、清水建設業協会、現場：清水区西倉沢(バイク隊)

参加人数：約60名(静岡国道事務所、静岡市、防災エキスパート、建設業協会員)

■被災状況を現場で把握(バイク隊)



災害発生後、バイク隊が現場をパトロールし、被災状況を把握します。

■情報収集・伝達



現場パトロール、関係機関、防災エキスパートから被災状況等を情報収集します。

□取材対応



多数の報道機関が取材に来ました。

■応急復旧計画の立案



被災状況からどのような復旧とするのか計画します。